

【問題】

D. リースマンの社会的性格について説明せよ。

【答案例】

社会的性格とは、

E. フロムの定義によると、

「ある一つの集団の大多数の成員がもっている性格的構造の中核であり、その集団に共通する経験と生活様式の結果発達したもの」をいう。

↓そして

D. リースマンは、

フロムの影響を受け、

著書『孤独な群衆』で、

人々の社会的性格につき、

①伝統指向型 ②内部指向型 ③他人指向型 (外部志向型)

という、3つの類型化を行った。

↓彼によれば、

この3つの類型はどの時代にも存在するが、

社会的性格は、

その社会に適合するように教育等により形成されるため、

『各時代に最も適合する性格』があるとされる。

以下、3つの類型につき具体的に説明する。

↓まず、

近代化以前の伝統的社会では、

①伝統指向型が最も適合的であった。

↓これは、

『権威への恭順』と『恥の恐れ』によって外面的に規制され、伝統的なしきたりや風習に同調行動する人々の社会的性格である。

↓その後、

産業化が進展し、

社会は大変革期を迎え、社会は混乱状態に陥ることもあった。

↓

そうした状況下においては、

周りの状況に流されず

自分の信念や価値観で行動する性格である

②内部指向型が適合的となった。